

広
報

おおい

10

題字：水上 勉

Oct. 2018 No. 150



原子力総合防災訓練



▲ 大飯オフサイトセンターを拠点に情報の共有・伝達を行う関係職員たち。

8月25日、26日、大飯原子力発電所と高浜原子力発電所が共に原子力災害に至ったことを想定し、国と福井県・京都府・滋賀県・兵庫県の合同で行われた初めての原子力総合防災訓練の様子をお伝えします。

原子力総合防災訓練は、国、地方公共団体、原子力事業者の防災体制、協力体制の確認や緊急時の対応の確認、検証を目的にさまざまなケースを想定して行われます。今年度は、大飯発電所と、高浜発電所が共に原子力災害に至ったことを想定した初めての訓練となりました。

事故想定は、「京都北部を震源とした地震により、大飯発電所3号機の外部電源喪失後、設備故障などにより原子炉への注水が不能となる。高浜発電所では、送電線事故による外部電源喪失後、設備故障などにより、注水不能となり、全面緊急事態に至る。」といったものでした。

大飯原子力発電所、 高浜原子力発電所の 万が一の事故に備え、 おおい町民352人が避難を体験

▼ おおい町役場に町の災害対策本部が設置されました。要所に設けられたテレビ会議システムを使用し、リアルタイムで遠方との会議が行われました。



原子力災害時には、原子力発電所からの距離により対応が異なる段階的避難となります。『発電所から概ね半径5km（PAZ）』の住民から避難し、その後『発電所から概ね半径5km～30km（UPZ）』の住民が避難します。

PAZでは、放射性物質が放出される前の早めの段階で、予防的に避難を行います。訓練では、一般住民の避難に先立ち、要支援者や急病者の搬送訓練も行われました。また、陸路だけでなく海路や空路からの避難も取り入れました。

UPZでは、放射性物質の拡散状況に応じて避難を開始します。訓練では、一時集合施設からのバスでの集団避難だけでなく、自宅からの自家用車での避難方法を確認しました。

また、防災行政無線等によって呼びかけを行い、自宅や公共施設等において屋内退避訓練も実施されました。

今回の防災訓練を通じて、万が一の事故が起きてしまった際の準備や取るべき行動を理解していただくことが、少しでも安全な避難につながります。今後も訓練にご協力とご理解をお願いします。

問 総務課

☎ 77・4050



▲ 8月26日、大島漁協から海上保安庁巡視船「あおかぜ」に乗って避難をする住民。



▲ 8月25日、総合運動公園多目的グラウンドに降り立った陸上自衛隊ヘリ「チヌーク」から大飯オフサイトセンターを目指す伊藤内閣府副大臣。



▲ 避難途中に設けられたスクリーニングポイントで、放射性物質の汚染検査を受ける住民。



▲ 兵庫県伊丹市南小学校で配給物資を受けとって一息つくおおい町からの避難者。



▲ 8月25日、海上自衛隊のヘリによる負傷者の救急搬送訓練の様子。



▲ 避難の途中、スクリーニングポイントの「あやべ球場」にて車両の洗浄を受ける避難バス。



◀ 車両一時保管場所の三木総合防災公園で、自家用車からバスに乗り換えをする住民。

おおい町 住民避難マニュアル
(原子力災害)

避難に関する詳細は、おおい町住民避難マニュアルを確認してください

QRコード

平成30年3月改定

おおい町

未来にはばたき準備をしよう

中学生海外派遣事業

8月4日～8月19日まで、大飯中学校と名田庄中学校の2年生14人と引率者4人の18人が海外派遣事業団としてニュージーランドに渡りました。日本語の使用が禁止された授業や、気候が正反対であること、異文化交流に戸惑いを感じながらも、現地の方々の優しさに触れ、多くのことを体験し学び帰ってきました。



《撮影場所：ニュージーランド マイケル・ジョセフ・サベージ・メモリアルパーク》





下西 梨子さん
(大飯中学校)

今回の研修で、言葉が通じなくても努力して会話をしたり、不安なこともありましたが勇気をもってたくさんの方に挑戦したりしました。休日にホストファミリーと行った海が一番の思い出です。日本とは違う文化を学ぶことができました。この機会をくださった方々に感謝して、これからに生かしていきたいと思ひます。



田中 拓海さん
(名田庄中学校)

今回の研修でかけがえのない体験ができました。つたない英語をホストファミリーの方々が理解してくれようとしてくださったので本当に楽しく過ごすことができました。楽しみにしていたマオリ族のハカの踊りもダイナミックでした。ニュージーランドで過ごした2週間は将来に向けての貴重な時間になりました。



西墻 明希さん
(大飯中学校)

今回の研修で日本とは異なった文化についてたくさん知ることができました。英語を使って会話することはとても難しかったけれど、身振り手振りで表現することで、伝わることもあり、心が通じ合う経験ができ最終的には、とてもいい勉強になりました。この経験から、後輩に学んだことを伝えていきたいと思ひます。



野島 三鈴さん
(名田庄中学校)

ニュージーランドで一番楽しかったことは、ホストファミリーとの生活です。食べる時のマナーや宿題が出たときにいろいろ教えてくださいました。ほかにも夜の寒さをしのぐためにとても暖かい寝具を用意してくれたりもしました。この研修は経験がなかったことがたくさんできたのでとても楽しかったです。



野村 明日花さん
(大飯中学校)

この研修で一番思い出に残ったことはスタディーセンターでの日々です。最初は英語がとにかくわからなくて不安になったこともありましたが、でも、日が経つにつれて先生が優しく、面白い方だとわかりました。そして、授業がとても楽しくなりました。英語力は先生たちのおかげで上がったと思ひます。



味元 陽菜さん
(名田庄中学校)

初めての海外でとても楽しみでした。その一方、とても不安もありました。けれど、この研修ではたくさんの方を学べて、知識も深くなりとてもうれしいです。言語や文化が違う場所で生活することで自分の強さや弱さを知れたのでよかったです。この研修を通じて、挑戦する力や自立精神が向上したのでよかったです。



山崎 初一音さん
(大飯中学校)

この研修について世界観が広がりました。ホストファミリーに優しく迎えられて本当にうれしかったです。最初はとても緊張して自分から話すことができませんでした。でも、途中から慣れてきて自分から手伝いをするなど積極性を高めることができました。苦手だった英語がこの研修に行くととても好きになりました。



浦松 晃企さん
(大飯中学校)

今回、ニュージーランドに行って学んだことは、コミュニケーションを図る場合お互いが分かり合おうとする気持ちが大切だということです。現在、マオリ文化が尊重されているのは、その気持ちがあったからだと思ひます。学んだことを忘れずに、分かり合いたいという気持ちを持ち続けたいです。



柿本 源心さん
(名田庄中学校)

今回の海外派遣研修は、非常にたくさん海外について知ることができたものであるとともに、日本、またおおい町の良さを改めて知る研修となりました。おおい町の方々はとても良いところに住んでいると気づかされました。これからは、外国などへ日本やおおい町の良さを発信していきたいです。



勝本 陽大さん
(大飯中学校)

僕は、ホストファミリーの人たちとうまくやり取りができるか、英語でしっかりと受け答えできるかとても不安でした。しかし、とても優しく僕を受け入れてくださり、英語が分からないときはゆっくりと発音してくださったおかげでとても楽しく過ごせました。学んだことをこれからの生活に生かしたいです。



岸崎 光有さん
(大飯中学校)

この研修を通して、他国の文化を知ることができ、なれない生活の中でも少しずつ成長することができました。初日は、自分から話しかけることができず不安になりましたが、日にちがたつにつれ、自分から話しかけることができるようになって本当にうれしかったです。自分が目指していた目標に近づけたかなと思ひます。



久保 秀斗さん
(大飯中学校)

2週間の研修では、楽しかったことも大変だったこともありましたが、一番楽しかったのは、学校が終わった後、ホストブラザー、シスターと遊んだことです。現地の小学生はとても体力があつていつもくたくたになるまで遊びました。2週間楽しくホームステイができ、ホストファミリーには感謝の気持ちでいっぱいです。



桑田 莉央さん
(大飯中学校)

この研修を通して、ニュージーランドの生活に触れることができました。最初は不安で押しつぶされそうでしたが、ホストファミリーや現地の学校の先生や生徒はとても優しく、とても楽しい研修でした。話した英語が伝わったときの嬉しさ、それが自信につながりました。挑戦することが大切だということ学びました。



小堂 愛美さん
(名田庄中学校)

ニュージーランドに行く前のイメージは、田舎でした。しかし、それは間違っており、意外と都会でした。英語がそんなに話せないのに、2週間も滞在できるのかなと思ひました。でも、2週間はあっという間に過ぎてしまひ、悲しいなと思ひました。ですが、楽しい思い出にもなりました。



地域のカルテ

名田庄診療所長 中村伸一

認知症 そのモヤモヤした実態①

今や国民病ともいわれる認知症です。認知症に対して僕が感じるイメージは、「モヤモヤ」です。がんのように「早期発見、早期治療で完治」とはならないのです。認知症に対する僕の思いや経験を川柳風に記します。

【認知症 近い人しか わからない】
認知症には、「より身近な者に対して症状が強く出る」という特徴があります。例えるなら、家族の中でも配偶者や嫁は気がつきませんが、たまに訪れる遠い親戚は気づきませんし、主治医でも気づきません。

長年診ている温厚で礼儀正しい高齢男性がいます。診察しても、僕は全く違和感を感じませんでした。ところが、ある日突然家族が付き添ってきて「認知症みたいだから調べてほしい」とのこと。検査すると、なんと、すでに中等度の認知症だったのです！こんなことが、少なからずあるのです。

【認知症 近い医者には わからない】
家族や親戚と異なり、医者の場合、近い関係の方が気づきにくいようです。僕の出張時に来た代診医が、高齢者の認知症を見事に見抜くことがあります。ちなみに、その代診医は認知症専門医ではなく、内科医です。

認知症の人は会話の中で「取り繕い」という言動をします。医師「最近のニュースで、興味をもったことはなんですか？」
患者「そうですね。最近もいろいろありましたな」
医師「いろいろって、なんですか？」

患者「先生、この世の中、いろいろ物騒なことがあります

わなな

重要なのはこの後の会話の流れです。もしも、診察がいつもの僕なら・・・

中村「そうですね。昨日も通り魔事件がありましたしね」
患者「そうですね。ほんまに物騒ですわな」

という調子で、僕の方から患者さんの話に合わせてしまいます。それが、代診医なら・・・

代診医「そのいろいろというのを詳しく聞かせてください。

昨日からのニュースで一番印象に残ったことを1つだけ具体的に挙げてください。これは大切な検査の一貫ですので、ごまかさずに答えてくださいな」

患者「いや、その。最近物忘れが激しくてね。思い出せんですよ」
という流れで、認知症を見抜くのです。

認知症の特徴である「取り繕い」を、代診医なら気づくのですが、長年つきあいのある主治医の僕だと見過ごしてしまうのです。長年の温かい患者・医師関係が、反面、あなたとの関係になってしまえば、診断を遅らせてしまうのです。やりきれないな。

こちら 老健なごみです

「最近、よくムセる」は要注意！！

理学療法士 大下 四朗

肺炎は日本人の死亡原因の第3位となっており、高齢者の肺炎の70%以上に誤嚥が関係していると言われています。誤嚥は高齢者だけの問題ではありません。飲み込みに重要とされる喉の筋力は、40代から低下し始めると言われています。次のような方は、喉の筋力が衰えているかもしれません。

- ★食事中にムセたり、咳き込むことがある。
- ★食事中や食後にのどがゴロゴロすることがある。
- ★薬やサプリメントなどの錠剤が飲みにくく感じるようになった。

《身近にできる誤嚥の予防》

- ・「ながら食い」は厳禁。できるだけ食事に集中しましょう。よくムセる方は食事の会話もなるべく避けましょう。
- ・「カラオケ」「おしゃべり」「笑い」なども効果的。普段からしっかりと声を出す人は飲み込む力も高いと言われています。
- ・口腔ケアが大切。口の中が汚れた状態であると、口の中で増殖した細菌が気管に入り、肺炎を起こすことがあります。
- ・舌や喉の筋力をつけましょう。舌を突き出して唇をなめるように動かしたり、嚥下おでこ体操をしましょう。



※嚥下おでこ体操…自分の手をおでこに当て、目線はおへそをのぞきこむように手とおでこを押し合いこさせます。(食事前などに5秒保持×5～10回)

お問い合わせ 町保健・医療・福祉総合施設 通所リハビリテーション
〒919-2111 福井県大飯郡おおい町本郷 92-51-1
TEL.0770-77-1050



高齢者になっても肉や魚をしっかり食べましょう

高齢者の方は、食事の時にものが噛みづらくなり、おかずの種類が偏ったり、調理をする事が難しくなって麺類など簡単な食事ですませたり、様々な食事の偏りがおきがちです。

しかし、筋力や免疫力が低下しがちな高齢者が健康を保つためには、栄養バランスのしっかりした食事を取る必要があります。

特に体力をつけるために血や肉になるタンパク質を多く含む食品（肉・魚・大豆製品・卵・乳製品）を欠かさず食べることが大切です。

チェック表などを活用して、1週間の食事を確認してみましょう。

《血や肉になる食品チェック表》

月日	血や肉になる食品				
	肉	魚	大豆 大豆製品	卵	牛乳 乳製品
例 10/1	○	○	○	○	○
/					
/					
/					
/					
/					
/					
/					

たんぱく質を多く含む食品を食べるポイント

- ①理想は3食で5品すべてとりましょう
- ②1食にどれか1品は食べましょう
- ③チェックしてみて、今日食べていない食品は明日食べるなど、数日のうちで調整しましょう

=食品チェック表の使い方=

左の欄に日付を書き、肉や魚などの欄に、今日食べたものに「○」をつけましょう。

※チェックシートをご希望の方は、地域包括支援センターまたは保健福祉室までお問い合わせください！

問 地域包括支援センター
TEL.0770-77-2770
保健福祉室
TEL.0770-67-2000

けんしん体験談 No.2

健診は命を助けてくれます。異常がない時こそ受診を勧めます。私自身、今のところはおかげで命がつかっています。病源発見から数年経過しています。

処置後の経過観察も尚大切に定期検診しながら日々を送っています。

確かに健診は朝から時間を見て病院に行き半日がまんしての検査は苦勞もありますが、身体のこと健康を保つことを考えると、生きるうえで大変重要だと思います。

早期発見、手遅れにならないよう健診は、本人家族のためにも必要欠かせないものです。是非受けましょう！

早川 泰男さん



＊個別健診のご案内＊

自分の都合に合わせて日を選びたい方、集団健診を受けそびれた方には、医療機関で受ける「個別健（検）診」がオススメです。

ご希望の方は保健医療課または保健福祉室までご連絡ください。受診に必要な受診券をお送りします。

問 保健医療課

保健福祉室

☎ 77・1155

☎ 67・2000



名田庄 星のフィエスタ

名田庄地域と言えば、「土御門家」。そして、そこから連想される「暦」や「陰陽道」、すべて「星」に関わりがあります。

その「星」から着想を得た「名田庄星のフィエスタ」も今年で28年目の開催となり、今年も町内外から3,500人の来場者でにぎわいました。著名人のLIVE・土御門河臨祭などさまざまなイベントがありますが、なかでも超至近距離から打ち上げられる花火は迫力満点で祭りの目玉として人気を博しています。

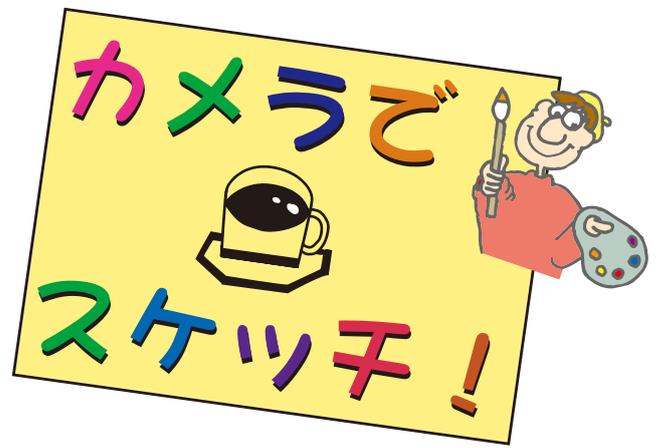
伝統を受け継ぎながら進化し続ける名田庄星のフィエスタ。この日は、名田庄のさまざまな表情を見せてくれました。



①松上げ ②名田庄太鼓保存会「勇粋連」 ③お笑いライブ（ジョイマン） ④ステージライブ（nobodyknows+） ⑤土御門河臨祭 ⑥花火を見上げる来場者 ⑦打ち上げ花火



第1回親子キス釣り大会が開かれました。大島の漁師さんの漁船に乗り込み、24cmの大きなキスを釣り揚げるなど参加者は楽しんでいました。
(8月12日 若狭湾海上)



大島地区伝統行事、手こぎ舟の通し合いが今年も開かれ、地元小学生らが手こぎ舟の体験や、手こぎ舟でのレースを繰り広げました。
(8月21日 大島漁港)



第1回サマーナイトフェスティバルが開かれました。お化け屋敷やナイトスライダーなどいつもとは違ったきのこの森を楽しんでいました。
(8月18日 きのこの森)



慶祝訪問が行われました。中塚町長・清水副町長が自宅や施設を訪問し、今年度90歳、95歳、99歳を迎えられるご長寿の方をお祝いしました。
(8月27日、28日、29日、9月2日 おおい町内)



こども家族館お化け屋敷イベントが開催されました。来場者は怖いけど少しキュートなお化けにドキドキしながら楽しんでいる様子でした。
(8月25・26日 こども家族館)



日本の伝統文化を観る夕べが開かれました。お茶席や占い、名田庄三重区の浦安の舞、勝山の左義長ばやし、手筒花火と和太鼓の共演などが行われました。
(9月8日 流星館コンベンションホール)



100歳を迎えられた方の長寿をお祝いし、中塚町長が慶祝訪問を行いました。堀花子さん(本郷)は、お祝いの花束などを受け取られ、集まったご家族や施設の方々から温かい祝福を受けられました。(8月27日 老健なごみ)

大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

野菜作り教室

6日(土) 9:00～11:30

対象 教室生

内容 冬野菜を作る準備

※天候により実施日が変更になる場合があります。

ふるさと少年教室

12日(金)

10:15～11:00

場所 島山神社周辺

対象 大島小児童

内容 清掃奉仕作業

※雨天の場合15日に変更

し～まいるジム

14日(日), 27日(土)

9:00～12:00

子どもみこし巡行

20日(土)

9:00～15:00

場所 大島地区内

カラオケし～まいる

21日(日)

9:00～16:00

出前・まいるっ子クラブ

毎週月曜日(8日休み)

15:30～17:00

対象 大島小児童

内容 そろばん教室

名田庄図書館

☎ 67-3703

布絵本の会

3日(水) 13:30～15:30

おはなしのへや

11日(木) 16:20～16:30

内容 幼児から低学年向けおはなし会

ミニ実験とかがくのお話会

14日(日) 14:00～14:30

対象 小学生

内容 かがくマジック!

出張図書館

19日(金) 10:30～11:30

場所 あつとほ～むいきいき館



合宿通学(スタービレッジ)事業

8日(月)～12日(金) 4泊5日

場所 さきやま会館 他

対象 名田庄小学校4年生

大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

0・1・2歳児さんのおはなし会

11日, 25日(木) 11:00～11:30

語り手 図書館職員等

対象 0～2歳児と保護者

ボランティアさんの紙しばい

20日(土) 14:00～14:30

演じ手 ボランティア会員

対象 幼児～小学生

読書会

21日(日) 10:00～11:30

対象 一般・読書会会員

テキスト 「世界地図の下書き」 朝井 リョウ 著

古文書を読む

28日(日)

10:00～11:30

講師 多仁 照廣氏

内容 「野尻銅山」を読み解く

定員 10名程度

親子で楽しむおはなし会

30日(火)

11:00～11:30

語り手 松宮 初美氏

対象 0歳からの乳幼児と保護者

大飯図書館臨時休館のお知らせ

9月30日(日)～10月7日(日)

蔵書点検作業に伴い、上記の期間休館いたします。

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

里山まつり2018「見て! 食べて! 作って! 里山まつり」

21日(日) 9:00～16:00

内容 ステージ発表、パザー、作品展示

※作品展示は20日～

日常で使う文字を筆ペンで書いてみませんか

25日(木) 19:30～21:00

講師 吉岡 弥生氏

内容 名前・祝儀袋・のし紙などの書き方

定員 15名

参加費 100円(別途筆ペン代必要)

合宿通学(栄光へのかけ橋合宿)事業

22日(月)～26日(金) 4泊5日

場所 スポーツロッジ栄光 他

対象 本郷、佐分利、大島小学校4年生

活動報告

きのこと星の町おいネットワーク学習会

ネットワークでは、電気を作ると出るごみについて考えようと8月30日に『地層処分事業の基礎』についての学習会を開きました。これまで、核のごみのゆくえを考える機会はあまりなかったと思います。今回は、原子力発電環境整備機構(NUMO)の方に「高レベル放射性廃棄物をガラス固

体化にして、地層深く埋める」という地層処分事業について分かりやすく教えていただきました。50名近い参加者からは、活発な質疑が行われました。ネットワークでは、さらに見学研修や交流会などを計画し、ごみのゆくえについて真剣に考えていきたいと思っています。





福井しあわせ元気国体 2018

第73回 国民体育大会

織りなそう 力と技と美しさ

いよいよ開幕！！

平成30年(2018年) 9月29日(土)～10月9日(火)

いよいよ、福井県で50年ぶりとなる「福井しあわせ元気国体(第73回国民体育大会)」が開催されます。おおい町ではレスリング競技と軟式野球競技の2競技が行われます。期間中は、県内外から選手や監督をはじめ、多くの皆様がおおい町へお越しになりますので、町民総参加のおもてなしでお出迎えできるよう、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願ひします。入場は無料ですので、是非会場に足をお運びいただき選手に声援を送りましょう！！

レスリング 全種目

会場/総合運動公園体育館

9/30(日) 9:30～ 開始式

10:00～ フリースタイル 男子1・2回戦

フリースタイル 女子1・2・3回戦

10/1(月) 10:00～ フリースタイル 準々決勝、準決勝
決勝、表彰式

10/2(火) 10:00～ グレコローマスタイル 1・2回戦
準々決勝

10/3(水) 10:00～ グレコローマスタイル 準決勝、決勝
表彰式、総合表彰式



軟式野球 成年男子

会場/総合運動公園野球場

10/5(金) 9:00～ 1回戦 第1試合

11:20～ 1回戦 第2試合

13:40～ 1回戦 第3試合

10/6(土) 9:00～ 2回戦 第1試合

11:20～ 2回戦 第2試合

14:10～ 準々決勝

10/7(日) 9:00～ 5位6位決定1回戦

12:50～ 7位8位決定戦

表彰式

国体デモンストレーションスポーツ開催！

9月2日(日)、総合運動公園体育館と格技場で、国体のデモンストレーションスポーツとしてママさんバレーが開催されました。

競技開始前に交流の部としておおい町バレーボールスポーツ少年団との試合が行われ、その後、20チームが4つのゾーンに分かれ熱戦を繰り広げました。



①選手宣誓 ②交流の部 ③競技



④表彰式



福井県地域防災リーダー

【防災士】養成事業

地域の防災リーダーや自主防災組織、自治会の構成員等を対象とした防災士養成研修を実施します。

■開催日時

【第1回】

日時：平成30年11月17日(土)・18日(日)
場所：南条地区公民館多目的ホール
(南越前町東大道32・5)

【第2回】

日時：平成30年12月1日(土)・2日(日)
場所：小浜市総合福祉センター
多目的ホール
(小浜市遠敷84・3・4)

【第3回】

日時：平成30年12月8日(土)・9日(日)
場所：福井県立大学 永平寺
キャンパス108大講義室
(永平寺町松岡兼生馬4・1)

■定員 各回100名程度

■受講者負担額 8,000円

■受講条件

①研修当日までに県が事前に示した科目に関するレポートを提出すること

②研修日の前後に各消防署が実施する「普通救命講習」等を受講・修了すること(試験合格後の資格証の申請時に修了書の写しを添付)

③地域の防災活動に積極的に参加すること

問 総務課

77・4050

10月15日から21日は「行政相談週間」です

毎日の暮らしの中で、行政に対するご意見ご要望はありませんか。行政相談委員が皆さんと行政の間に立ち、中立・公的な立場から問題解決のお手伝いをします。

■巡回相談会

とき：10月14日(日)

午前9時～12時
佐分利公民館

午後1時～4時
大島公民館

■定例行政相談

《大飯地域》

行政相談委員：川口典子さん(大島)

とき：毎月第1金曜日

午前9時～11時30分

ところ：あみーシャン大飯

《名田庄地域》

行政相談委員：中野岩二郎さん

(納田終)

とき：毎月第2木曜日

午前9時～11時30分

ところ：里山文化交流センター

※定例相談に限らず、いつでも相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

まぐみみ福井



問 総務課

77・4050

総務省行政相談センター

うみりん着ぐるみ制作のクラウドファンディングが始まりました

おい町のマスコットキャラクター「うみりん」の着ぐるみをクラウドファンディングを活用し、制作します。クラウドファンディングを活用することで、町外の方にも「うみりん」を通じておい町を知ってもらい広くPRするものです。

是非、多くの皆様のご協力をお願いします。

◆寄附金募集期間

▷平成30年9月25日(火)～平成30年11月30日(金)

◆協力していただいた方へのお礼

▷寄付額に応じて町内施設の利用券を贈呈します。

(対象施設)

- ・若州一滴文庫
- ・あみーシャン大飯 湯ったり温泉
- ・暦会館
- ・あっとほ～むいきいき館 ご湯づくり
- ・青戸クルージング
- ・シーサイドスパおおいの湯
- ・きのこの森
- ・フィットネスセンター アクアマリン

※町外の個人の方による寄附は、「ふるさと納税」の対象となります。



◆下記またはQRコードから詳細をご覧ください

▷Readyfor (レディーフォー) 公式サイト <https://readyfor.jp/projects/16881>



原子力総合防災訓練の対応について

国の原子力総合防災訓練において、8月25日、大飯発電所では、地震の影響により3号機の外部電源が喪失し、その後、全面緊急事態となったことを想定した対応訓練が実施されました。

訓練では、発電所内に対策本部が設置され、発電所長が事態の収束に向けた対策を指揮するとともに、関係機関への通報連絡などが行われました。

一方、屋外では原子炉格納容器などを冷却するための重要な設備である海水ポンプが使用できなくなったことを想定し、大容量ポンプを用いて冷却手段を確保するための訓練が行われ、重大事故でも迅速に対応できることが確認されました。

【本部運営訓練の様子】



【大容量ポンプを用いた訓練の様子】



徒歩による事故対応要員の召集訓練について

大飯発電所では8月30日に、休日や夜間に重大事故が発生し、発電所へ向かうための県道が通行できないことを想定した徒歩による召集訓練が実施されました。

訓練には15名の発電所員が参加し、本郷15区から青戸大橋を通過後、犬見からは山道を歩き、道路環境が悪化した場合でもスムーズに要員を召集できることが確認されました。

【青戸大橋を徒歩で移動する様子】



【山道を徒歩で移動する様子】



大飯発電所では、引き続き、万一の重大事故に備えた訓練を計画的に実施するとしています。

平成30年8月5日から
平成30年9月4日届出まで

《お問い合わせ》住民福祉課 ☎ 77-4053

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
小谷 <small>こなつ</small> 呼夏	女	達成・真帆	川上
木村 <small>ありさ</small> 有沙	女	正博・紗苗	万願寺
吉岡 <small>さき</small> 咲稀	女	元気・亜湖	野尻
田中 <small>たすく</small> 佑	男	暁・和	本郷（13区）

ご誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ててください。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
中塚 はるの	84歳	女	名田庄三重
中尾 雍子	89歳	女	岡安
小林 千鶴子	96歳	女	名田庄下
門野 伝	62歳	男	名田庄中
塚本 久夫	74歳	男	野尻
東 なつ	91歳	女	名田庄小倉
田中 ふさ	97歳	女	名田庄拳野
東 みつ子	87歳	女	名田庄小倉
福島 久子	82歳	女	成和

ごめい福をお祈りします。

人権悩みごと相談

町民センター
10月17日(水) 10時~12時
日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

町 内交通事故発生状況
(平成30年1月1日~8月31日)

人身	4件
死者	1人
傷者	6人
物損	90件
死亡事故 ^{ゼロ}	継続日数 132日

まちの人口!

平成30年9月1日現在 () は前月比

総人口	8,291	(- 8)
男	4,074	(- 1)
女	4,217	(- 7)
世帯数	3,214	(+ 3)

■すくすく広場

保健福祉センターなごみ	12日(金)	10:00~
あっとほ~むいきいき館	12日(金)	10:00~

■乳幼児健診 ※対象者には通知します。

あっとほ~むいきいき館	5日(金)	13:00~
保健福祉センターなごみ	19日(金)	13:00~

■離乳食教室 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ	23日(火)	10:00~
-------------	--------	--------

■はぐはぐの会 (子育てで心配なことがある方の育児教室)

保健福祉センターなごみ	16日(火)	10:00~
-------------	--------	--------

■住民健診 (女性のがん検診)

あっとほ~むいきいき館	4日(木)	13:00~
-------------	-------	--------

■健康相談

保健福祉センターなごみ	毎週木曜日	9:30~
あっとほ~むいきいき館	毎週木曜日	9:30~

■こころの相談会 (要予約)

保健福祉センターなごみ	20日(土)	10:00~
-------------	--------	--------

■ミニデイケア

保健福祉センターなごみ	26日(金)	10:00~
-------------	--------	--------

問い合わせ

○保健福祉センターなごみ 保健医療課 ☎ 77-1155

○あっとほ~むいきいき館 保健福祉室 ☎ 67-2000

休日在宅当番医

7日(日) 若狭高浜病院	8日(月) なごみ診療所
14日(日) 常藤内科医院	21日(日) 和田診療所
28日(日) 堀口医院	
診療時間: 午前9時~午後5時	

休日救急医療機関

小浜病院

あっとほ~むいきいき館



福祉バス運行表

■納田終・坂本・井上・西谷・中区	2日(火) 11日(木) 19日(金) 23日(火)
■下久田・久坂・下区	5日(金) 9日(火) 18日(木) 26日(金) 30日(火)
■三重・小倉・美川区	4日(木) 12日(金) 16日(火) 25日(木)

PHOTO GALLERY



編集後記

こんにちは、今月号で
 おおい町に合併してから
 150回目の広報の発行と
 なります▼もう150なの
 かまだ150なのか……▼
 ということで、9月ですね
 ▼やっと暑さが和らいだと思
 いましたが、まだまだ暑
 いですね▼そのおかげかま
 まだまだ夏野菜が畑で採れる
 のがうれしいです▼しか
 し、さまざまな対策をとつ
 ているにもかかわらず、鹿
 やイノシシ、猿に農作物を
 荒らされてしまいます▼防
 護ネットを何回も直さなけ
 ればならない……▼そし
 て、わたし、最近、気づき
 ました……▼『猟師』って
 いいですよ……▼ジビ
 エって美味しいですよ
 ……▼ということで、来年
 度には狩猟免許を取ろうと
 考えています▼一番の被害
 は、猿なのですが、食べれ
 ないし、そもそも、狩猟し
 てはいけなかったような
 ……▼(あぐり)



マチイロ
 広報紙をスマホから
 ↓↓↓↓↓↓↓↓↓

